

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0434

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)						
事業名	文化財管理及び保存活用等			担当部局	文化庁	作成責任者		
事業開始年度	昭和25年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	文化財第二課	文化財第二課長 田中 禎彦 資源活用課長 篠田 智志 文化財第一課長 齋藤 憲一郎		
会計区分	一般会計							
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化財保護法 第1条			関係する計画、通知等	文化芸術推進基本計画(平成30年3月6日閣議決定) 文化芸術立国中期プラン(平成26年3月策定) 国宝高松塚古墳壁画の恒久保存方針(国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会)			
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費			
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-12_1.pdf							
事業の目的(5行程度以内)	文化財は、我が国の歴史や文化を正しく理解するためにはなくてはならないものであると同時に、将来の文化の向上・発展の基礎となるものである。本事業は、その中でも、特に国有文化財の適切な保存・活用を図ることを目的としている。							
現状・課題(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 国有美術工芸品の保存処理 <ul style="list-style-type: none"> 国が所在の安定化とともに適切な管理を行い、価値を維持管理すること、そして国指定等の文化財として広く公開することを目的に、国が買上等により国指定等文化財を取得している以上、その価値を毀損することなく、維持管理し公開活用につなげることは国の責務であり、今後も適切に行う必要があるとともに、その活動を通じて得られた成果や映像記録等の産物も積極的に公開し、広く国民への広報・普及啓発により国民全体で文化財を支える機運を醸成する必要がある。 平城宮跡等管理 <ul style="list-style-type: none"> 平城宮跡地内には、平成22年に復原工事が完了した第一次大極殿のほか、朱雀門、東院庭園、遺構展示館などの国有施設を有しており、これらの施設等の維持管理を行う必要がある。 高松塚古墳壁画保存・活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> 仮施設であるため、新施設建設に向けて協議を重ねている。現状、管理設備、有害生物の侵入に対して十分な機能を果たせていない。 一般公開時における観覧環境が、展示活用に適していない(修理施設の公開を目的としており、壁画の公開には不適切) キトラ古墳保存修理等 <ul style="list-style-type: none"> 壁画の保存管理に対応する建物であるが、空調設備に問題があり、トラブルが頻発している。対応に苦慮しており、抜本的な解決策の検討が必要。 							
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 国有美術工芸品保存修理 <ul style="list-style-type: none"> (1)一般修理 (2)国有島根県荒神谷遺跡出土品等緊急修理 平城宮跡等管理(昭和25年度開始) <ul style="list-style-type: none"> 平城宮跡及び藤原宮跡を適切に維持・管理し、宮跡の保全を図る。 平城及び飛鳥・藤原宮跡等買上げ事務処理(昭和25年度開始) <ul style="list-style-type: none"> 平城宮跡、飛鳥及び藤原宮跡の土地買上げにかかる現地打ち合わせ等事務を行う。 高松塚古墳壁画保存・活用の推進(平成16年度開始) <ul style="list-style-type: none"> 壁画の保存修理作業や壁画の保存・活用のための調査検討、修理施設内での壁画の公開等を実施する。 キトラ古墳保存修理等(平成14年度開始) <ul style="list-style-type: none"> キトラ古墳壁画の現地保存に向けた調査研究、壁画の一般公開、キトラ古墳壁画保存管理施設の運営等を行う。 							
事業概要URL	国有財産の活用: https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/kokuyuzaisan/index.html 高松塚古墳・キトラ古墳: https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/takamatsu_kitora/index.html							
実施方法	直接実施、委託・請負							
補助率等	-							
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	739.4	738.1	734.1	721	903	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	739.4	738.1	734.1	721	903	
		執行額(G)	662.4	649.2	646.2			
		執行率(%) =(G)/(F)	90%	88%	88%			
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	90%	88%	88%			
		令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	文化財保存事業費			高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設新設による増額要求のため。				
(目)	国有文化財施設等維持管理運営費	478	478	重要政策推進枠 138百万円				
(目)	国有文化財保存整備費	201	277					
(目)	文化芸術振興委託費	16	16					
(目)	庁費	15	18					
(目)	職員旅費	5	5					
(項)	文化庁施設費							
(目)	施設施工旅費		1					
(目)	施設施工庁費		102					
	その他	6	6					
	計(A)	721	903					

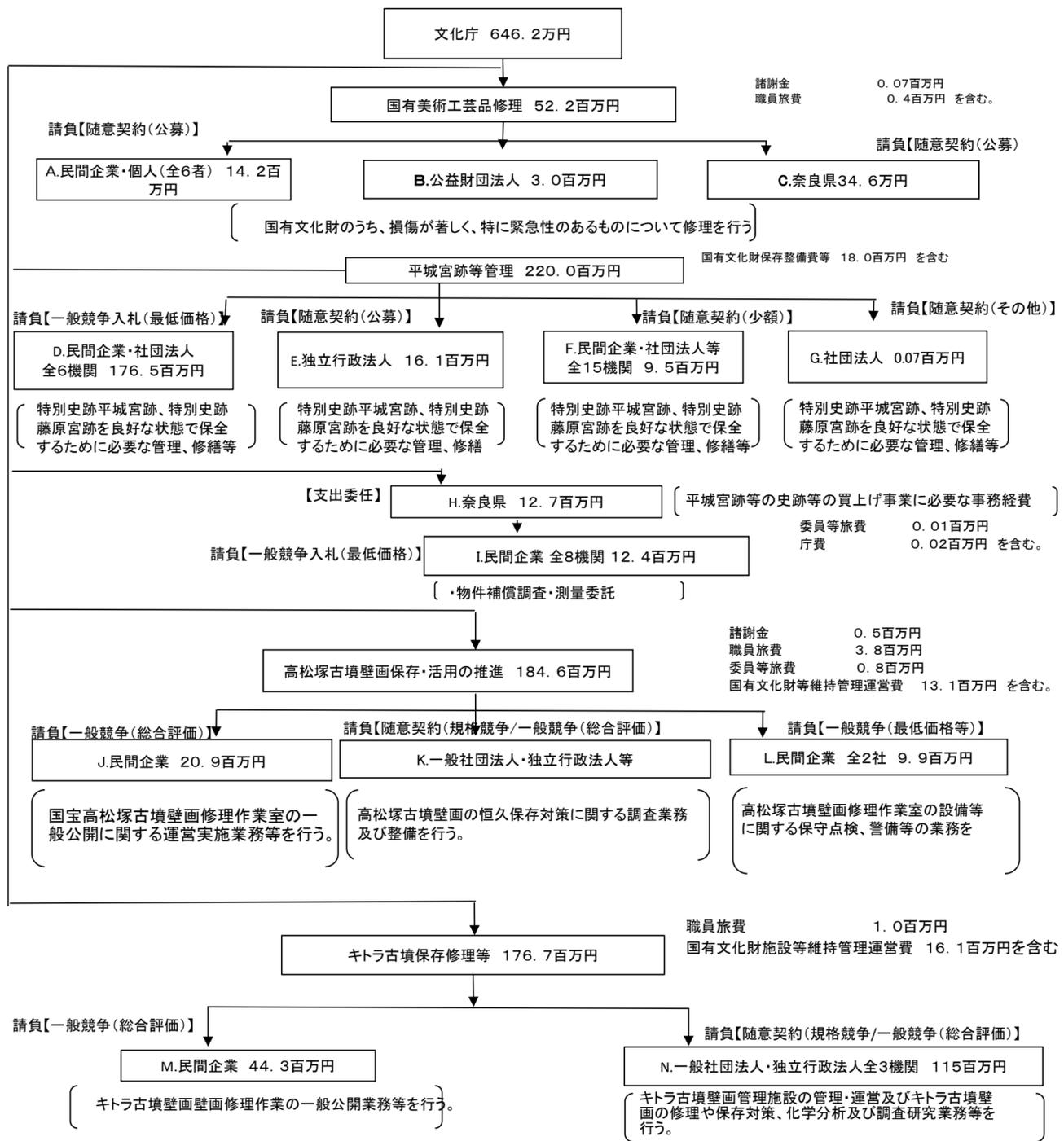
活動内容① (アクティビティ)	国が所有する文化財のうち、経年劣化等により損傷が激しく緊急性が高いものについて、公開活用を目的に順次修理を行う。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	国が所有する重要文化財(美術工芸品)の修理件数	国が所有する重要文化財(美術工芸品)の修理予定件数	活動実績	件	18	14	13	-	-
			当初見込み	件	9	9	9	9	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	修理が完了した文化財は、他の国有文化財同様、広く公開活用を行うことが求められている。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
	国所有重要文化財(美術工芸品)の修理完了件数。	活用した国有品の割合(国有文化財の活用件数/国有文化財の件数)	成果実績	件	158	132	134	-	
			目標値	件	80	80	80	80	
達成度	%	197.5	165	167.5	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	美術館及び博物館からの活用件数の集計								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	買上げた文化財を公開活用する美術館及び博物館が増加することで、その施設を利用する国民の文化的生活の向上を促す。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
	買上げた文化財を公開活用する美術館及び博物館の件数を増加させる。	85件(公開承認施設全106件の約80%の件数)以上の美術館及び博物館で買上げた文化財の公開活用	成果実績	件	-	69	67	-	
			目標値	件	-	85	85	85	
達成度	%	-	81.2	78.8	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	令和3年度無償貸付実績一覧、令和4年度無償貸付実績一覧								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容② (アクティビティ)	特別史跡に指定されている平城宮跡について今後も適切に維持・管理し宮跡の保存を図る。								
↓									
活動目標及び活動実績② (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	特別史跡平城宮跡指定地を国有化する	平城宮跡等管理 平城宮跡の管理面積	活動実績	m ²	1,099,449.8	1,102,441.6	1,102,441.6	-	-
			当初見込み	m ²	1,100,627.9	1,102,441.6	1,103,729.6	1,105,417	1,107,455.5
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 歴史的、学術的に貴重な価値を有する平城宮跡及び藤原宮跡重要を適切に維持・管理した上で広く活用し、国民的文化遺産として国民の理解を得る。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
	前年度の入場者数を目標とする。	平城宮跡への来場者数	成果実績	人	195,731	187,751	310,173	-	
			目標値	人	323,751	195,731	187,751	310,183	
			達成度	%	60.5	95.9	165.2	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	平城宮跡地内施設等(朱雀門、東院庭園、遺構展示館、太極殿等)への来場者数の実績に基づく数値								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
	史跡等に指定された地域内の土地等については、所在する遺跡等を保護するため、文化財保護法により規制が図られており、国による買上の目的は、土地の利用制限に対し財産権の尊重のための保障的措置を行い、買上により重要な遺跡として、歴史的・学術的に貴重な価値を維持し、国民的文化遺産である宮跡等を保護することを目的としているため。								

活動内容③ (アクティビティ)	広く国民に対し国有品である国宝高松塚古墳壁画を公開展示することで、壁画修理の進捗および保存活用状況を伝える									
↓										
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開	・高松塚古墳壁画保存・活用の推進 修理作業室の公開の回数	活動実績 当初見込み	回 回	3 4	4 4	4 4	4 4	4 4	
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	文化財保護法第53条に基づき、所有者及び管理団体以外の者が移動を伴う公開を行う場合の取扱いを行うべき事項や留意すべき事項を示す指針 <公開のための移動回数及び期間> き損や劣化の程度が著しいもの、材質が極めて脆弱、寸法が特に大きい、形状が複雑ものを除き、原則 ① 公開のための移動回数は年間2回以内、公開日数は延べ60日以内 ② ①以外のもので、特に個々の保存状態に問題がない、材質が石、土、金属などで作られたもの⇒ 年間公開日数：延べ150日以内 ③ ①以外のもので、特に個々の保存状態に問題がなく、特別な事情があり、事前に文化庁と協議の上、 次回の公開まで適切な期間を設ける措置を取った場合⇒ 年間公開日数：延べ100日まで ④ ①に比べて褪色や材質の劣化の危険性が高いものは年間公開日数は延べ30日以内→指針に基づいて設定								
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度		
	目標値に上限があるため達成度90%を 成果目標とする。	高松塚古墳壁画仮設修理施設 作業室公開の見学者数	成果実績	人	2,196	2,839	2,996	-		
			目標値	人	3,360	3,360	3,360	5,040		
達成度			%	65.4	84.5	89.2	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	R5年度目標数値 10人×1日20班×年28日×0.9(参加率:キャンセル見込み)=5,040 (R4年度は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、最大見学人数を6人に設定していた)									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由									
	-									
	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由									
R11年度供用を目指して、「高松塚古墳壁画保存公開活用施設(新施設)」建設の計画中である。今後複数年度にわたり、壁画公開展示が不可能になるタイミングが生じてしまうため。										

活動内容④ (アクティビティ)	広く国民に対し国有品である国宝キトラ古墳壁画を公開展示することで、壁画の保存活用状況を伝える									
↓										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	国宝キトラ古墳壁画の公開	・キトラ古墳保存修理等 キトラ古墳壁画の一般公開 の回数	活動実績	回	3	4	4	4	4	4
			当初見込み	回	4	4	4	4	4	4
↓	文化財保護法第53条に基づき、所有者及び管理団体以外の者が移動を伴う公開を行う場合の取扱いを行うべき事項や留意すべき事項を示す指針 <公開のための移動回数及び期間> き損や劣化の程度が著しいもの、材質が極めて脆弱、寸法が特に大きい、形状が複雑ものを除き、原則 ① 公開のための移動回数は年間2回以内、公開日数は延べ60日以内 ② ①以外のもので、特に個々の保存状態に問題がない、材質が石、土、金属などで作られたもの⇒ 年間公開日数：延べ150日以内 ③ ①以外のもので、特に個々の保存状態に問題がなく、特別な事情があり、事前に文化庁と協議の上、 次回の公開まで適切な期間を設ける措置を取った場合⇒ 年間公開日数：延べ100日まで ④ ①に比べて褪色や材質の劣化の危険性が高いものは年間公開日数は延べ30日以内→指針に基づいて設定									
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度		
	目標値に上限があるため達成度65%を 成果目標とする。	キトラ古墳壁画一般公開の見 学者数	成果実績	人	14,756	17,576	21,135			
			目標値	人	28,224	28,224	28,224	28,224		
			達成度	%	52.3	62.3	74.9			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	実績に基づく数値 成果目標値は新型コロナウイルスの感染防止対策を施した運営での最大見学者数(12人×21班×28日×4回/年=2,8224人)である。 過去の公開の実施記録より、平日の見学者数が少なく達成度を下げているため、対策により達成度向上を目標とする。									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由									
	-									
	アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由									
	アクティビティ③と連動する内容となるが、R11年度供用を目指して、「高松塚古墳壁画保存公開活用施設(新施設)」建設の計画中である。今後複数年度にわたり、壁画公開展示が不可能になるタイミングが生じてしまうため。(キトラ古墳壁画公開施設は高松塚古墳壁画公開施設と隣接し、同時期に公開時期を設定しているため、影響を受ける)									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	-								
	URL	-								
	該当箇所	-								

※なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	事業費	文化財(美術工芸品)の保存修理業務	4	事業費	文化財(美術工芸品)の保存修理業務		
	計		4	計			
	C.			D.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	人件費	賃金	15.8	事業費	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡 地内警備業務	96.6	
	事業費	諸謝金、旅費	0.8				
	事業費	X線解析装置ほか借損料	9				
	事業費	雑役務費、通信運搬費、消耗品費、 会議費等	6				
事業費	一般管理費	3					
計		34.6	計		96.6		
E.			F.				
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
事業費	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡 地内における歴史的環境維持業 務	16.1	事業費	特別史跡平城宮跡法華寺町内 国有地排水改善工事	1.2		
計		16.1	計		1.2		
G.			H.				
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
事業費	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡 内浄化槽法定検査	0.1	事業費	支出委任	12.7		
計		0.1	計		12.7		
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	修理工房宰匠株式会社	5290001068961	重要文化財一山一寧墨蹟保 存修理	4	随意契約(その 他)	-	-	初年度に企画競争による審査を経て業者を 決定しており、毎年度、進捗状況等を確認 の上、契約しているため。
2	修理工房宰匠株式会社	5290001068961	重要文化財和漢朗詠集残巻 (色紙)保存修理	0.5	随意契約(少 額)	-	-	
3	修理工房宰匠株式会社	5290001068961	紙本墨画案山子図扇面1幅 保存修理	0.2	随意契約(少 額)	-	-	
4	株式会社岡墨光堂	7130001020168	重要文化財福井崇蘭館本医 学書	3	随意契約(企画 競争)	1	100%	
5	株式会社岡墨光堂	7130001020168	重要文化財紙本着色歓喜天 靈験記(伝天神縁起)	3	随意契約(企画 競争)	1	100%	
6	合同会社大西漆芸修復スタ ジオ	6290003005276	叢梨地牡丹唐草向鶴紋散蒔 絵調度保存修理	1	随意契約(少 額)	-	-	
7	合同会社大西漆芸修復スタ ジオ	6290003005276	昆布箱一合(叢梨地牡丹唐草 向鶴紋散蒔絵調度)	0.9	随意契約(少 額)	-	-	
8	株式会社東都文化財保存研 究所	7030001078274	国宝群馬県綿貫観音山古墳出土品一括 のうち須恵器4箇保存修理	1	随意契約(少 額)	-	-	
9	有限会社藤代	4010002013912	重要文化財 刀 銘 於南紀 重国造之一口	0.5	随意契約(少 額)	-	-	
10	個人	-	国有刀剣(接收刀剣)類手入 れ	0.1	随意契約(少 額)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人元興寺文化財研究所	8150005000782	神原神社古墳円筒形埴輪保存修理	1	随意契約(少額)	-	-	
2	公益財団法人元興寺文化財研究所	8150005000782	重要文化財福岡県小郡山遺跡土坑出土品一括のうち多鈕細文鏡(2面のうち)1面保存修理	1	随意契約(少額)	-	-	
3	公益財団法人元興寺文化財研究所	8150005000782	重要文化財摂津東奈良遺跡出土銅鐸鎗範関係遺物保存修理	1	随意契約(少額)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	奈良県	1000020290009	国宝奈良県藤ノ木古墳出土品保存修理	34.6	随意契約(その他)	-	-	初年度に企画競争による審査を経て業者を決定しており、毎年度、進捗状況等を確認の上、契約しているため。

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日経サービス	5120001086633	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡地内警備業務	96.6	一般競争契約(最低価格)			
2	有限会社前田造園土木	7120002076805	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡地内草刈業務	50.7	一般競争契約(最低価格)			
3	一般社団法人平城宮跡保存協会	3150005000812	特別史跡平城宮跡管理事務所等業務	15.8	一般競争契約(最低価格)			
4	福井水道工業株式会社	8150001002097	特別史跡平城宮跡東院庭園池循環設備保守点検業務	5.8	一般競争契約(最低価格)			
5	サンエス警備保障株式会社	4040001002525	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡地内便益施設美化業務	5.1	一般競争契約(最低価格)			
6	総合警備保障株式会社	3010401016070	特別史跡平城宮跡復元建物等に係る機械警備業務	2.5	一般競争契約(最低価格)			

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	3010505001183	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡地内における歴史的環境維持業務	16.1	随意契約(公募)	1	100%	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三和建設株式会社	1150001000900	特別史跡平城宮跡法華寺町内国有地排水改善工事	1.2	随意契約(少額)	-	-	
2	株式会社空間文化開発機構	4120001078375	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡草刈事業検討業務	1	随意契約(少額)	-	-	
3	佐野電気設備管理事務所	-	平城宮跡自家用電気工作物管理	1	随意契約(少額)	-	-	
4	株式会社オクモト管理サービス	6130001029929	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡し尿浄化槽保守点検	0.9	随意契約(少額)	-	-	
5	奈良県緑化土木協同組合	-	特別史跡平城宮跡地内植栽管理工事	0.7	随意契約(少額)	-	-	
6	大石石材工業株式会社	3150001005633	特別史跡平城宮跡東・西朝集堂跡標柱修復・設置工事	0.7	随意契約(少額)	-	-	
7	多井造園株式会社	-	特別史跡平城宮跡第一次朝堂院周辺等除草業務	0.6	随意契約(少額)	-	-	
8	株式会社大島商会	7150001000408	特別史跡平城宮跡地内消防用設備法定点検	0.6	随意契約(少額)	-	-	
9	株式会社オクモト管理サービス	6130001029929	平城宮跡遺構展示館浄化槽の汚引き抜き	0.5	随意契約(少額)	-	-	
10	公益財団法人文化財建造物保存技術協会	3011505001405	平城宮跡朱雀門及び第一次大極殿風鐸・風招修理点検技術指導	0.3	随意契約(少額)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人奈良県環境保全協会	1150005008031	特別史跡平城宮跡及び藤原宮跡内浄化槽法定点検	0.1	随意契約 (その他)	1	100%	浄化槽法の規定により、当該点検業務を実施することができるのは、設置を届出ている都道府県の指定検査機関のみであるため。(奈良県においては指定検査機関は左記支出先のみ)

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	奈良県	1000020290009	平城・飛鳥・藤原宮跡地等の買上事務費(支出委任)	12.4	補助金等交付	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	アトラス工営株式会社	7150001000060	特別史跡平城宮跡物件補償調査	3.5	一般競争契約 (最低価格)			
2	株式会社ショウエイ コンサルタント	5120001131356	特別史跡藤原宮跡物件補償調査	2.7	一般競争契約 (最低価格)			
3	株式会社西奈良測 技	2150001001848	特別史跡藤原宮跡測量委 託	1.9	一般競争契約 (最低価格)			
4	株式会社ノア技術コ ンサルタント	1150001009479	特別史跡藤原宮跡測量委 託	1	一般競争契約 (最低価格)			
5	株式会社奥本測量 設計	1150001000446	特別史跡平城宮跡測量委 託	1	随意契約(少 額)			
6	オカモト測量有限会 社	2150002007431	特別史跡平城宮跡測量委 託	0.9	随意契約(少 額)			
7	大阪エンジニアリン グ株式会社	-	特別史跡藤原宮跡測量委 託	0.6	随意契約(少 額)			
8	株式会社たかの建築 事務所	6150001015506	山田寺跡物件補償調査	0.4	随意契約(少 額)			
9	株式会社やまと総合 鑑定所	4150001024533	特別史跡藤原宮跡不動産 鑑定	0.2	随意契約(少 額)			
10	平田不動産鑑定書	-	特別史跡藤原宮跡不動産 鑑定	0.2	随意契約(少 額)			

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社シミズオクト	5011101009189	国宝キトラ古墳壁画及び国 宝高松塚古墳壁画修理作	20.9	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人国宝 修理装 師連盟	5130005005745	国宝高松塚古墳壁画保存 管理業務	45.9	随意契約(公 募)	1	100%	
2	独立行政法人国立 文化財機構	3010505001183	国宝高松塚古墳壁画恒久 保存対策に関する研究等	37.2	随意契約(公 募)	1	100%	
3	独立行政法人国立 文化財機構	3010505001183	国宝高松塚古墳壁画恒久 保存対策に関する調査等	36.7	随意契約(公 募)	1	100%	
4	株式会社丹青研究 所	7010501019192	高松塚古墳壁画保存管理 施設(仮称)設置に向けた	15.8	一般競争契約 (総合評価)	1	95.3%	

L

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社関西空調	5130001002283	国宝高松塚古墳壁画仮設 修理施設の空調設備等	5.5	一般競争契約 (最低価格)	2	56.6%	
2	総合警備保障株式 会社	3010401016070	国宝高松塚古墳壁画仮設 修理施設警備業務	4.4	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	

M

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社シミズオクト	5011101009189	国宝キトラ古墳壁画及び国 宝高松塚古墳壁画修理作	44.3	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	

N

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立 文化財機構	3010505001183	特別史跡キトラ古墳の保 存・活用にかかる研究等業	80	随意契約(公 募)	1	100%	
2	独立行政法人国立 文化財機構	3010505001183	特別史跡キトラ古墳保存対 策等調査業務	19.2	随意契約(公 募)	1	100%	
3	一般社団法人国宝 修理装 師連盟	5130005005745	国宝キトラ古墳壁画保存管 理業務	15.8	随意契約(公 募)	1	100%	

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

I.			J.株式会社シミズオクト		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
事業費	特別史跡藤原宮跡物件補償調査	3.5	人件費	賃金	10.4
			事業費	旅費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費	3
			一般管理費		1.5
			下請負費		6
計		3.5	計		20.9
K.国宝修理装演師連盟			L.株式会社関西空調		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
事業費	旅費、消耗品費、その他経費	25.1	事業費	空調設備保守点検整備業務	5.5
人件費	賃金	20.9			
計		45.9	計		5.5
M.株式会社シミズオクト			N.奈良文化財研究所		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	賃金	33.4	人件費	賃金	18.1
事業費	旅費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費	4	事業費	旅費、借損料、消耗品費、その他経費	62
一般管理費		3.6			
下請負費		3.2			
計		44.2	計		80.1